

横浜市 長
林 文子 様

2018年10月26日

公益社団法人日本建築家協会
関東甲信越支部
神奈川地域会 (JIA 神奈川)
代表 小泉 雅生

関内駅周辺地区エリアコンセプトブック (案) に関する意見書

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会の活動につきましてはご理解とご協力を賜り、篤く御礼申し上げます。

さて、現在パブリックコメントが求められている、関内駅周辺地区エリアコンセプトブックについて、残念ながら、第2章「現市庁舎街区活用に期待するもの」において、現存する建物である現市庁舎建築の保存・活用についての言及がなされておられません。建築家の集団であるJIA神奈川として、現市庁舎の建築について、専門的見地から以下の意見書をまとめ、より良い活用計画の策定の一助となればと考えます。

敬具

A；建築・歴史的価値

現市庁舎は、以下のような特徴、価値を持った建物であり、横浜における建築・歴史的価値を有するものと考えられます。

① 横浜市民の財産としての価値

1. 横浜の戦後の成長期を見守った建築であり、横浜中心部の景観を形作り、開港100周年事業の建造物として多くの横浜市民の記憶に残る建物であること。
2. すでに耐震改修に多額の市費が投入されており、それを無為にすることは、税金の適切な執行という観点から疑問が残ること。

② 都市景観、都市計画・まちづくりといった観点からの価値

3. 横浜市における戦後の都市計画上、大通公園から日本大通り、象の鼻パークへとつながる「緑の軸」構想に基づく都市空間の抜け感は高密化、高層化が進む現在の乱開発に対して一石を投じるものであり、現市庁舎はまさにその中心的役割を果たすものであること。これまでに首都高速道路を地下化して、関内～関外地区の景観の連続性を確保してきた横浜の街づくりにおいても、重要な位置を占めること。
4. 開港以来、各時代を代表する歴史的建築物が建ち並ぶ一帯において、昭和戦後期を代表する建築として位置付けられ、横浜のまちの発展史を語るゲートウェイとしての役割を果たしていること。

③ 建築史的価値

5. 現市庁舎は、日本を代表する建築家であり文化勲章も受章された村野藤吾氏の戦後の建築作品であり、デザイン的に広島为国指定重要文化財「世界平和記念聖堂」から繋がる系譜の一貫で、建築界において高い価値が認められていること。
6. ここで提案・実現された2棟をつなぐ市民広場は、戦後の民主化を背景に各地で整備された「市民ホール」のプロトタイプともいえ、建築計画史上の価値がきわめて高いこと。
7. 近年、日本建築学会や文化庁などで、明治・大正期の様式建築のみならず、昭和初期の近代建築の歴史的価値が評価されるようになり、今後、昭和戦後期の建築を遺すことが重要になると予見されること。
8. 免震レトロフィット工法や耐震補強による改修が行われ、現代の建築物として十分な耐震性能を有するものとなっており、物理的寿命が残っているにもかかわらず、解体・廃棄することは、地球環境的な観点からも疑問が残ること。

上記のような理由から、積極的に現市庁舎建築の保存・活用を図って行くべきであると考えます。

B；市民参加型の保存・活用

現市庁舎には、当初意図された「市民広場」というが示すように、市民の多様な活動を引き起こすきっかけとなりうる、横浜市民にとっての文化的な価値があると考えられます。時代を経て、成熟した市民社会のシンボルとなるような空間・場所として活用していくべきであると考えます。そこで、保存・活用にあたっては、

ア. 凍結保存を目指すのではなく、建築躯体を残し、設備・内装についてはリノベーション・コンバージョンなどを行い、横浜市民の意見を積極的に取り入れた活用を図っていくこと

イ. 全面的とはいわずとも、現市庁舎の歴史的価値を生かし保存・活用を目指していくこと。ただし、表層や一部を遺構として残すのではなく、空間として残し、活用を図っていくこと

ウ. 活用を図るにあたっては、当初の設計の意図に立ち返り、市民の多面的な活動のための空間として位置付けていくこと

が重要だと考えられます。また

エ. 既存市庁舎を残しながらの事業提案に対する評価基準を、単に経済条件のみとせず文化的価値を加味できる評価軸をつくること。

も考慮いただければと思います。

C；サステナブルで豊かな社会を目指して

今後の縮小する社会状況においては、従来のようなスクラップアンドビルドを繰り返すのではなく、すでにある資産を活かし、価値を高めていくことが求められます。事実、様々な局面でリノベーションやコンバージョンの重要性が謳われ、数々の革新的な事例が実現しています。現市庁舎建築を題材に、都市デザイン、街づくりで先導的な役割を果たしてきた横浜ならでの先進的なリノベーション・コンバージョンが行われることを期待いたします。

そこで、コンセプトブックに、上記を踏まえた現市庁舎建築の保存・活用が明記されることを切に要望いたします。

以上